

教育費を増やすための資産早見表！



教育費を確保するためのシミュレーション結果を表にしたよ！
銀行預金の一部をまとめて投資にまわして、毎月のつみたてもする場合
15年後に資産がいくらになっているかがわかるよ！
運用利回りは無難に5%を設定したよ！

出典：アセットマネジメントOneホームページ「資産運用かんたんシミュレーション」（<https://www.am-one.co.jp/shisankeisei/simulation.html>）

▼初期投資+つみたて投資複合パターン

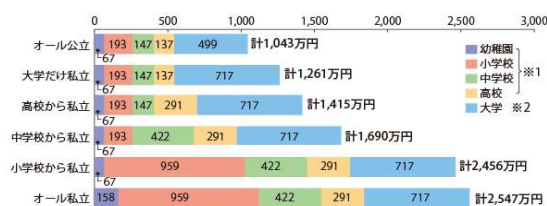
初期投資額 (万円)	毎月の積立金額 (万円)	積立期間 (年)	運用利回り (想定%)	将来の資産額 (万円)
0	1	15	5	267
0	3	15	5	802
0	5	15	5	1336
25	1	15	5	320
25	3	15	5	855
25	5	15	5	1389
50	1	15	5	373
50	3	15	5	908
50	5	15	5	1442
100	1	15	5	479
100	3	15	5	1013
100	5	15	5	1548
150	1	15	5	584
150	3	15	5	1119
150	5	15	5	1654
200	1	15	5	690
200	3	15	5	1225
200	5	15	5	1759

▼初期投資のみパターン

初期投資額 (万円)	毎月の積立金額 (万円)	積立期間 (年)	運用利回り (想定%)	将来の資産額 (万円)
0	0	15	5	0
25	0	15	5	53
50	0	15	5	106
100	0	15	5	211
150	0	15	5	317
200	0	15	5	423
500	0	15	5	1057
750	0	15	5	1585
1000	0	15	5	2114
1600	0	15	5	3382

▼参考

【図表1】教育費の目安（幼稚園～大学/公立・私立のコース別）



※1 数値は学習費総額（学校教育費+学校給食費+学校外活動費）

※2 数値は入学金と在学費の合計（自宅通学）。私立は「文系」の数値

（出所）文部科学省「平成30年度 子供の学習費調査」、日本政策金融公庫「令和元年度 教育費負担の実態調査結果」より監修者作成